

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

<週報> 第7週 (平成23年2月14日～2月20日)

発行日：平成23年2月23日

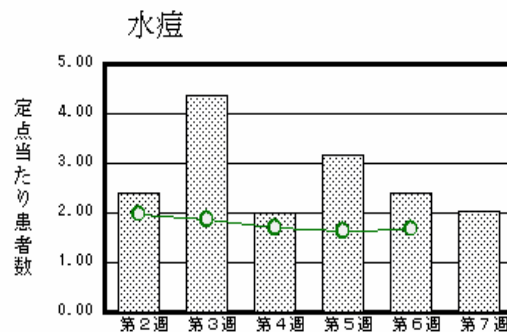
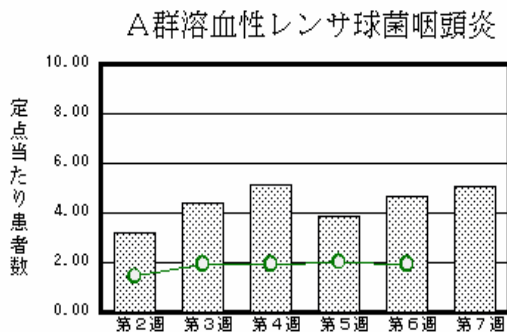
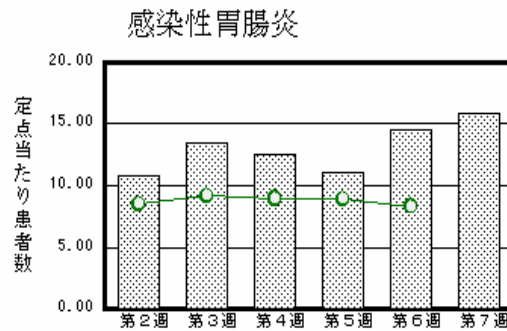
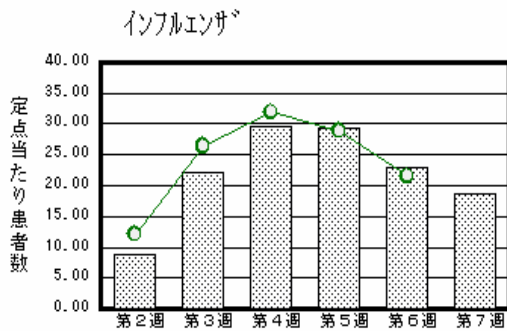
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ594名(18.56名) 感染性胃腸炎349名(15.86名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎112名(5.09名) 水痘45名(2.05名) 咽頭結膜熱30名(1.36名)
()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(594名) 感染性胃腸炎(349名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(112名) 水痘(45名) 咽頭結膜熱(30名)
3. 【インフルエンザ】 報告数は594名です。定点当たり報告数は減少しました(23.00名 18.56名)。地域別にみると、丹南地区26.25名、坂井地区23.00名、福井地区17.82名、奥越地区17.33名、二州地区14.75名、若狭地区2.67名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】 報告数は349名です。定点当たり報告数は増加しました(14.55名 15.86名)。地域別にみると、二州地区26.33名、丹南地区21.40名、福井地区19.57名、坂井地区4.00名、若狭地区3.50名、奥越地区3.50名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】 報告数は112名です。定点当たり報告数は増加しました(4.68名 5.09名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、丹南地区6.40名、二州地区6.00名、福井地区4.86名、坂井地区4.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】 報告数は45名です。定点当たり報告数は減少しました(2.41名 2.05名)。地域別にみると、二州地区3.33名、福井地区2.29名、奥越地区2.00名、丹南地区2.00名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2011年第5週号(1月31日～2月6日)要点

発生動向総覧	<第5週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> インフルエンザの報告数は2010年第42週以降増加が続いていたが、第5週の定点当たり報告数は28.93と前週を下回った
病原体情報	麻疹ウイルス2011年/インフルエンザウイルス2010/11シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - カンボジアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
(なお、結核は第6週に1名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第7週 平成23年2月14日(月)～平成23年2月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(6週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	196 17.82	69 23.00	59 14.75	8 2.67	52 17.33	210 26.25	594 18.56	736 23.00	106077 21.50
小児科 (22)	RSウイルス感染症	3 0.43						3 0.14	1 0.05	1507 0.48
	咽頭結膜熱	11 1.57	7 2.33	3 1.00		2 1.00	7 1.40	30 1.36	14 0.64	1106 0.35
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34 4.86	12 4.00	18 6.00	1 0.50	15 7.50	32 6.40	112 5.09	103 4.68	6143 1.95
	感染性胃腸炎	137 19.57	12 4.00	79 26.33	7 3.50	7 3.50	107 21.40	349 15.86	320 14.55	26124 8.31
	水痘	16 2.29	4 1.33	10 3.33	1 0.50	4 2.00	10 2.00	45 2.05	53 2.41	5279 1.68
	手足口病			1 0.33			7 1.40	8 0.36	9 0.41	347 0.11
	伝染性紅斑	5 0.71	4 1.33	2 0.67		4 2.00	3 0.60	18 0.82	9 0.41	1409 0.45
	突発性発しん	4 0.57	3 1.00			2 1.00	1 0.20	10 0.45	12 0.55	1438 0.46
	百日咳									61 0.02
	ヘルパンギーナ						1 0.20	1 0.05		44 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺炎			1 0.33	1 0.50			2 0.09	2 0.09	2333 0.74
	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				13 0.02
基幹 (6)	流行性角結膜炎						3 3.00	3 1.00		345 0.51
	細菌性髄膜炎									3 0.01
	無菌性髄膜炎									4 0.01
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	177 0.38
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第7週 平成23年2月14日(月)～平成23年2月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	1			3	2			1				～5ヶ月							
～11ヶ月	19	～11ヶ月	1	1		19	1			4				～11ヶ月							
1歳	29	1歳		6	1	50	8	3	2	4				1歳							
2歳	26	2歳	1	3	5	45	14	1	2					2歳							
3歳	26	3歳		7	9	42	9	4	5			1		3歳							
4歳	37	4歳		7	16	38	5		1					4歳							
5歳	43	5歳		4	12	36	1		3					5歳							
6歳	31	6歳		2	21	25	1		1	1			2	6歳							
7歳	28	7歳			15	22	1		2					7歳							1
8歳	41	8歳			11	14	3							8歳							
9歳	27	9歳			9	9			1					9歳							
10～14歳	89	10～14歳			10	34			1					10～14歳							1
15～19歳	11	15～19歳			1	4								15～19歳							
20～29歳	42	20歳以上			2	8								20～29歳							
30～39歳	51													30～39歳		1					
40～49歳	27													40～49歳							
50～59歳	30													50～59歳		1					
60～69歳	12													60～69歳		1					
70～79歳	2													70歳以上							
80歳以上	20																				
合計	594	合計	3	30	112	349	45	8	18	10		1	2	合計		3					2
前期計	736	前期計	1	14	103	320	53	9	9	12			2	前期計							1
当期間/前期	0.81	当期間/前期	3	2.14	1.09	1.09	0.85	0.89	2	0.83	***	***	1	当期間/前期	***	***	***	***		2	***
増減数	-142	増減数	2	16	9	29	-8	-1	9	-2		1		増減数		3				1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき